

2007年10月24日

大友克洋原作の劇場版最新作
『新SOS大東京探検隊』

Blu-ray Disc・DVD の両規格にて11月23日に発売

バンダイビジュアル株式会社

住所:東京都港区東新橋1-9-2 汐留住友ビル16F

社長:川城和実 資本金:21億8250万円

(東証1部 4325)

バンダイビジュアル株式会社は、2007年5月より全国劇場公開された映画『新SOS大東京探検隊』をBlu-ray Disc(以下、BD)とDVDの両規格(BD 8,190円/税込・DVD 7,140円/税込)で11月23日に発売します。販売ルートは、全国の家電量販店・CDショップの映像ソフトコーナー、インターネットショップ等です。DVDレンタルも同時スタートします。

大友克洋も絶賛「近年のアニメでは最も気に入っています」

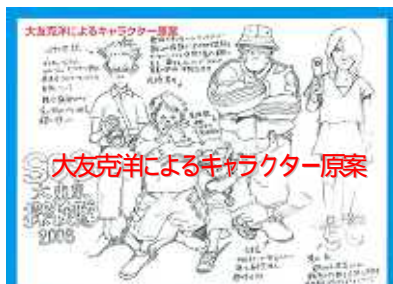
映画「新SOS大東京探検隊」は第19回東京国際映画祭・協賛企画“animecstiff 2006”において、40分という中編ながらワールドプレミアとして上映され喝采を浴び、2007年5月より全国劇場公開されました。大友克洋の短編マンガ「SOS大東京探検隊」(初出「マンガ少年」1980年4月号/朝日ソノラマ)を原作に、当時描かれなかったアイデアを盛り込んで大胆にアレンジしたCGアニメです。その完成度について、原作の大友克洋は「近年のアニメでは最も気に入っています」とコメントしています。

手描きの味わいを生かした3Dアニメ

本作は、映画「スチームボーイ」のスタッフ陣(監督:高木真司・脚本:村井さだゆき他)が再集結し、前作で培ったデジタルの技術をさらに進化させ、3Dアニメの新境地に挑戦した意欲作です。フル3DCGでありながらも、日本の伝統的な2Dセルアニメの手法を継承する、新しく懐かしい画期的な3Dアニメを実現しています。また技術だけに止まらず、等身大で描かれた少年たちの「ひと夏の冒険談」も多くの人を魅了しました。



主人公たちを原作者の大友克洋自身が現代風にアレンジ



大友克洋によるキャラクター原案

原作マンガ「SOS大東京探検隊」をベースにしつつも、舞台を現代に移すことが決まった段階で、大友克洋は新たな主人公たちのラフを描き下ろしています。



小原秀一によるラフデザイン

そしてストーリー作りの進捗と3D化を念頭に置きながら、大友ラフを描き直した、キャラクターデザイン・作画監督の小原秀一によるラフデザインです。



3DCGでモデリングされた完成系

3Dモデルは、小原ラフを基に制作され、何度かの修正を経て完成に至りました。線画で完成されたものを3Dにするのではなく、手描きのラフから3Dモデルでの完成というプロセスが非常にユニーク。また、手描きアニメーションのテイストを実現するため、3DCGではリアルすぎてしまう影のつけ方などについても、さまざまな工夫が凝らされています。

メイキングやスタッフインタビューで、こうした制作過程も紹介されています。

<商品概要> Blu-ray Disc 『新SOS大東京探検隊』

発売日	: 2007年11月23日
希望小売価格	: 8,190円(税込)
収録時間	: 67分(本編40分+映像特典27分)
スペック	: ドルビーTrueHD(5.1ch)・リニアPCM(ステレオ)/AVC BD25G/16:9<1080p High Definition> 英語字幕付(ON・OFF可能)
映像特典	: メイキング・スタッフインタビュー・劇場予告
封入特典	: ブックレット
その他	: オーディオコメンタリー

<商品概要> DVD 『新SOS大東京探検隊』

発売日	: 2007年11月23日
希望小売価格	: 7,140円(税込)
収録時間	: 67分(本編40分+映像特典27分)
スペック	: ドルビーデジタル(5.1ch・一部ステレオ)/片面1層/16:9(スクイーズ) ピスタサイズ(一部スタンダード)/英語字幕付(ON・OFF可能)
映像特典	: メイキング・スタッフインタビュー・劇場予告
封入特典	: ブックレット
その他	: オーディオコメンタリー



(c) 2006 大友克洋・講談社 / バンダイビジュアル・サンライズ

<ストーリー>

2006年、夏。5年生の尾崎竜平は、父親の昇平が小学生のときに書いた「大東京地下探検記」というノートを見つける。そこで竜平はチャット仲間の俊と義雄を誘って、新しく探検隊を結成。夏休みのある日、勝手についてきた弟のサスケを加えた4人で、地図に記された秘密の宝物をめざして、マンホールから地下に降りる。やがて少年たちは地下で暮らす又吉と出会い、誰もいないと思われた世界に怪しげで、しかし気のいいオトナが数多く住み着いていることを知る。子どもたちは住人に歓迎されるが、それで何かのタガが外れたのが、旧日本陸軍の生き残りと呼ぶ山下老人や、義雄のいとこの桃代までも巻き込んで、居住地は謎の運動家たちが繰り出す火炎瓶と38歩兵銃の銃弾が飛び交う戦場となる。果たして、地下に隠された“日本の宝”の正体とは？

<p>【報道関係の方からのお問い合わせ先】</p> <p>バンダイビジュアル(株)経営企画室 企業広報担当 山崎^{もとす}または元洲まで TEL 03-6252-3377</p>	<p>【商品に関するお問い合わせ先】</p> <p>バンダイビジュアル(株) お客様センターまで TEL 03-5828-7582</p>
--	---

バンダイビジュアルURL : <http://www.bandaivisual.co.jp>

『新SOS大東京探検隊』公式サイト : <http://www.tokyotanken.com>